

# 体育科（保健領域）学習指導案

## 1 単元名 （2）体の発育・発達（イ）思春期の体の変化

### 2 単元について

本単元は、体の発育・発達について、一般的な現象や思春期の体の変化などについて理解できるようにすること、体をよりよく発育・発達させるための生活の仕方について理解できるようにすること、体の発育・発達に関する課題を見付け、よりよい解決に向けて考え、それを表現できるようにすることをねらいとしている。

思春期を迎えるこの時期の児童にとっては、体つき等の変化に対して関心が高い。しかし、体つき等の変化には個人差がある。そのため、性に関してもつ悩みは一人一人異なってくる。これから迎える変化に対して、正しい知識を身に付けた上で向き合い、付き合っていくために、本単元の学習は非常に重要なものとなる。

### 3 児童の実態

#### (1) 知識及び技能

(掲載省略)

#### (2) 思考力、判断力、表現力等

(掲載省略)

#### (3) 学びに向かう力、人間性等

(掲載省略)

【保健授業前アンケート】（男子10名 女子10名 計20名）

<p>質問1 保健の学習は好きですか。</p>	<p>好き 10人</p>	<p>どちらかという好き 9人</p>	<p>どちらかというきらい 1人</p>	<p>きらい 0人</p>
	<p>理由：体に良いことや良くないことを知れるから 体のことについて知れるから</p>		<p>理由：自分の生活を振り返るのが難しいから</p>	
<p>質問2 健康は大切だと思いますか。</p>	<p>はい 20人 理由：健康でないと病気になってしまうから 好きなことをしたり、勉強をしたりできなくなってしまうから 命に関わるかもしれないから</p>		<p>いいえ 0人 理由：なし</p>	
<p>質問3 大人と子どもの体はどのような所がちがうと思いますか。</p>	<p>回答：体の大きさ、手の大きさ、食べる量、体力、歯の数</p>			
<p>質問4 男の子と女の子の体はどのような所がちがうと思いますか。</p>	<p>回答：声のトーン、体のやわらかさ、髪型、力、のど骨のつくり、プライベートゾーン（股）、赤ちゃんを産む</p>			
<p>質問5 自分の体が大人に近づいているなと感じることはありますか。</p>	<p>はい 15人 回答：身長が伸びたとき 子供の歯が大人の歯になったとき 成長痛になったとき</p>		<p>いいえ 5人 回答：大人に近づいているとあまり感じない 着替えのとき</p>	
<p>質問6 体の変化について恥ずかしいと思いますか。</p>	<p>はい 2人 理由：子供なのにちょっと大人の体型になるから</p>		<p>いいえ 18人 理由：成長することは良いことだから 大人になるために必要なことだから みんな同じだから 自然に変化するから</p>	
<p>質問7 異性の友だちと話すとき、はずかしくなることはありますか。</p>	<p>はい 0人 理由：なし</p>		<p>いいえ 20人 理由：友達だから 話す楽しいから みんなと仲良くなるのは良いことだから</p>	
<p>質問8 異性の友だちにちょっかいを出しておこられたことはありますか。</p>	<p>はい 3人</p>		<p>いいえ 17人</p>	
<p>質問9 自分の体について学習することは大切だと思いますか。</p>	<p>はい 20人 理由：病気にかかるのを少しでも防げるから 働きについて大切なことがたくさんあるから 自分の今の体のことを知ることができるから 自分の体を知ることは大切だし、異性との違いも知らなければいけないから</p>		<p>いいえ 0人 理由：なし</p>	
<p>質問10 保健の学習で知りたいことはありますか。</p>	<p>回答：男の子の体と女の子の体はどうして違うのか。 生まれてから身長が何cm伸びたのか。 女の子の体の仕組みがどうなっているのか。 自分の生活が良いのか悪いのか。</p>			

## 4 教師の指導観

### (1) 知識及び技能

本単元では、年齢や思春期に伴う体の変化、発達について重点を置いて指導していく。児童は、「健康でいることの大切さ」はよく理解している。また、規則正しい生活の大切さについても身に付いてきているように感じる。しかし、自分の体や発達について理解している児童は少ないため、自分や相手の体に現れる「変化」を知識として確実に身に付けさせる。また、児童自身に発達に関しての実感がないため、本単元での学習により知識が先行することになる。その際、本学習を自分ごととして捉えて学ぶことができるように、以下の手立てを講じる。

#### 〈手立て ICT を活用した教材の工夫〉

##### ・ 生命の安全教育の動画教材の活用

生命の安全教育の動画教材「じぶんだけのたいせつなところ」（2分30秒）を活用してプライベートゾーンについて知り、自分の体は大切にすべきだという意識をもたせる。映像と合わせて正しい知識を取り入れることで、児童が体の発達についてイメージしやすくなる。また、自分の体にまだ発達が見られない分、映像を示して視覚化することで今後起こりうる体と心の発達や事象への対応の仕方を考えられるようにする。

##### ・ オクリンクプラスの活用

タブレットを活用し、実際に作業を取り入れながら知識の習得を目指す。知識のない状態で体に現れる変化をまとめようとしても、難しい児童もいる。そのため、穴埋め問題形式や解答を移動させることのできるデータを作成し、全員が取り組めるようにする。また、色分けやグループ分けもできるようにすることで、考えの整理や比較もしやすくなり、男女の差や個人差についても触れながら学習できる。

### (2) 思考力、判断力、表現力等

本単元は、男女の体のしくみや発達に関する学習であるため、グループワークを行う際に「自分たちの体について」話し合わせることは知識を身に付けさせた上で行う。そのため、授業の前段で知識を習得するために「知る」学習や「みる」学習を中心に行い、後段では、習得した知識を「探求」し、日常生活で「活用」できるようにしていく。児童一人一人が本時の課題の解決方法について考え、自分の考えをもって学び合える学習の充実を図る。具体的には、以下の手立てを講じる。

#### 〈手立て 自分の考えを表現し、活用していくための学習活動の工夫〉

##### ・ グループ別ケーススタディの実践

日常生活で起こりそうな場面を設定し、自分の気持ちや相手の立場に立った発言や対応などについて考える。架空の人物を想定することで、学習者の率直な気持ちや考えを引き出せるようにする。また、グループごとに1枚のケースシートを配ることで、個人の意見ではなくグループとしての意見として発表しやすくさせる。グループごとにケーステーマを分けることで、限られた時間の中で様々なケースでの対応について共有できる。前段で習得した知識をそれぞれのグループが活用し、思考の末に多様な解決方法が生み出されることが期待できる。

##### ・ 自分ごととして捉えやすくするための問い返し

単元を通して「どうして、〇〇を学ぶの?」「知らないとどうなるの?」という学習の意味を問う問い返しを、教師側から行う。それにより、自分の体の変化や学習内容に対しても「恥ずかしい」という感情を薄め、「大切な学習である」という意識付けがしやすくなる。また、繰り返し問い返すことで児童の思考に迫り、自分の考えをもつ児童が増えていくよう指導していく。

### (3) 学びに向かう力、人間性等

単元を通して、児童が自分の発達に関して不安を感じないよう、「個人差がある」ということと「誰にでも関わる大切なこと」ということを肯定的に捉えて指導にあたる。また、事前に行ったアンケートをもとにそれぞれが抱えている思いを紹介、共有、考えることで発達を身近に感じ、恥じらいをもたずに学習に向かわせる。児童がもつ「〇〇について知りたい!」という主体性を大切に、抑えるべきところと繋げていくような指導を目指す。

また、体の発育や発達について考えることは、自分自身の体とその成長を大切にしようとする態度を育成することにも繋がる。自分の体を大切にすることは相手の体を大切にすることにも繋がるため、思春期の体の変化について肯定的に受け止めることのできる児童を育てていく。

〈手立て 自己や他者に対しての肯定的な雰囲気を生み出すための工夫〉

#### ・導入のゲーム化

毎時間の導入で、ゲーム感覚で取り組めるクイズなどを取り入れる。それにより、児童の緊張感が和らぎ、発言しやすくなる空間ができる。また、客観的な視点と自己の視点を織り交ぜた導入にすることで、考えの幅も広がる。学習の中で児童が安心して学ぶことができるよう、常に温かい雰囲気での学習することを教師自身も心掛けていく。

## 5 単元の目標

- (1) 年齢に伴う変化と個人差、思春期の体の変化、体をよりよく発育・発達させるための生活について理解することができるようにする。 〈知識及び技能〉
- (2) 体の発育・発達について、課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現することができるようにする。 〈思考力、判断力、表現力等〉
- (3) 体の発育・発達について、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組もうとすることができるようにする。 〈学びに向かう力、人間性等〉

## 6 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①身長や体重など年齢に伴う体の変化と個人差について、理解したことを言ったり書いたりしている。 ②思春期には、体つきに変化が起こり、人によって違いがあるものの、男女の特徴が現れることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ③思春期には、初経、精通、変声、発毛が起こり、異性への関心も芽生えること、これらは、個人差があるものの、大人の体に近づく現象であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ④体をよりよく発育・発達させるための生活の仕方には、運動、バランスのとれた食事、適切な休養及び睡眠などが必要であることについて理解したことを言ったり書いたりしている。	①体の発育・発達について身長や体重など年齢に伴う体の変化や思春期の体の変化、体の発育・発達に関わる生活の仕方から課題を見付けている。 ②体の発育・発達について、自己の生活と比べたり、関連付けたりするなどして、体をよりよく発育・発達させるための方法を考えているとともに、考えたことを学習カードなどに書いたり、発表したりして友達に伝えている。	①体の発育・発達について、課題の解決に向けての話し合いや発表などの学習や教科書や資料などを調べたり、自分の生活を振り返ったりするなどの学習に進んで取り組もうとしている。

7 単元の指導と評価の計画（全4時間）本時は○印

時	学習のねらい・学習活動	知	思	態	評価方法
1	<p>I ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体は、年齢に伴って変化すること、また、体の発育・発達には、個人差があることを理解できるようにする。</li> </ul> <p>II 学習活動</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 手形・足形・身長クイズをする。</li> <li>2 本時の課題を確認し、学習の見通しをもつ。</li> <li>3 1年生から4年生までの身長の伸びグラフを作り、自分の発育量を知る。</li> <li>4 友達と比較して気づきを共有する。</li> <li>5 発育・発達について知る。</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>主たる学習内容（知識）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身長や体重は、年齢に伴って変化すること。</li> <li>・体が発育する時期や変化する量には、個人差があること。</li> </ul> </div> <ol style="list-style-type: none"> <li>6 本時の学習のまとめをする。</li> <li>7 ケーススタディをする。</li> <li>8 本時の学習の振り返りをする。</li> </ol>	①			観察 ワークシート
②	<p>I ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体は、思春期になると次第に大人の体に近づき、体つきが変わり、変声や発毛などの変化が現れることを理解できるようにする。</li> <li>・体の発育・発達について年齢に伴う体の変化や思春期の体の変化から課題を見付けることができるようにする。</li> </ul> <p>II 学習活動</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 体つきクイズをする。</li> <li>2 本時の課題を確認し、学習の見通しをもつ。</li> <li>3 思春期について確認する。</li> <li>4 思春期の体に表れる変化を予想する。</li> <li>5 思春期に起こる体つきの変化について知る。</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>主たる学習内容（知識）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期の体つきの変化には、男女差、個人差があること。</li> <li>・思春期には、体つきのほかにも変声や発毛などの変化が表れること。</li> </ul> </div> <ol style="list-style-type: none"> <li>6 本時の学習のまとめをする。</li> <li>7 自分たちの体を大切にする方法をグループで考える。（ケーススタディ）</li> <li>8 グループの考えを共有する。</li> <li>9 自分たちの体を大切にする方法をまとめる。</li> <li>10 本時の学習の振り返りをする。</li> </ol>	②	①	①	観察 ワークシート

3	<p>I ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初経、精通などが起こる時期には個人差があること、また、思春期には異性などほかの人への関心が芽生えることを理解できるようにする。</li> </ul> <p>II 学習活動</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 インタビューを読み、体の中の変化について考える。</li> <li>2 本時の課題を確認し、学習の見通しをもつ。</li> <li>3 体の中に起こる変化について知る。</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>主たる学習内容（知識）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期には、初経、精通が起こること。</li> <li>・思春期に起こる体の中の変化には、個人差があるものの、大人の体に近づく現象であること。</li> </ul> </div> <ol style="list-style-type: none"> <li>4 心の変化について知る。</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>主たる学習内容（知識）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期には、異性への関心も芽生えること。</li> </ul> </div> <ol style="list-style-type: none"> <li>5 本時の学習のまとめをする。</li> <li>6 ケーススタディをする。</li> <li>7 本時の学習の振り返りをする。</li> </ol>	③		観察 ワークシート
4	<p>I ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体をよりよく発育・発達させるには、適切な運動、食事、休養および睡眠が必要であることを理解できるようにする。</li> <li>・体の発育・発達について、自己の生活と比べたり、関連付けたりするなどして、体をよりよく発育・発達させるための方法を考え、伝えられるようにする。</li> </ul> <p>II 学習活動</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 運動・食事・睡眠が大切な理由を考える。</li> <li>2 本時の課題を確認し、学習の見通しをもつ。</li> <li>3 運動・食事・睡眠の3つのグループに分け、それらが成長にもたらす効果について考える。</li> <li>4 グループごとの考えを全体で共有する。</li> <li>5 本時の学習のまとめをする。</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>主たる学習内容（知識）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体をよりよく発育・発達させるための生活の仕方には、体の発育・発達により運動、バランスのとれた食事、適切な休養及び睡眠が必要であること。</li> </ul> </div> <ol style="list-style-type: none"> <li>6 運動の取り組み動画を視聴する。</li> <li>7 本時の学習の振り返りをする。</li> </ol>	④	②	観察 ワークシート

8 本時の学習と指導 (2/4)

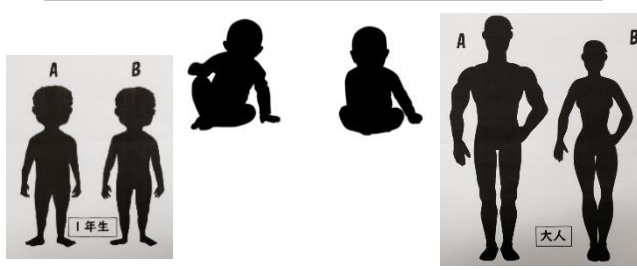
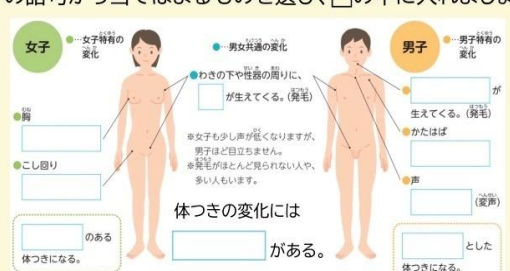

(1) ねらい


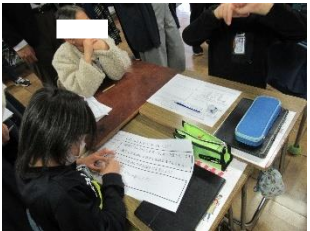

- ・体は、思春期になると次第に大人の体に近づき、体つきが変わり、変声や発毛などの変化が現れることを理解できるようにする。 〈知識及び技能〉
- ・体の発育・発達について年齢に伴う体の変化や思春期の体の変化から課題を見付けることができるようにする。 〈思考力、判断力、表現力等〉

(2) 準備

- ・ワークシート ・タブレット ・生命の安全教育資料 ・ケーススタディ資料 ・教科書 ・大型モニター

(3) 展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点 (○指導 ◆評価規準)
導入 5分	<p>1 体つきクイズをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     どちらが男子で、どちらが女子でしょうか。                 </div> 	<p>○赤ちゃん、子供、大人のシルエット写真を順に示し、クイズを出す。</p> <p>○赤ちゃんや子供の違いの分かりにくさについて触れ、本時の課題に繋がられるようにする。</p> <p>○なぜ、「男女の体の成長」を学習するのかを問いかけ、本時の課題を焦点化する。</p>
展開 ① 15分	<p>2 本時の課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     【学習課題】 思春期に起こる体の変化を知り、自分たちの体を大切にする方法を考えよう。                 </div> <p>3 「思春期」という言葉の意味を確認する。</p> <p>4 思春期の体に表れる変化を予想する。</p> <p>5 全体で確認し、思春期の体つきの変化について知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     Q 下の語句から当てはまるものを選び、□の中に入れてみましょう。                 </div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     ひげ がっしり ふくらんでくる 毛 低くなる 丸み 広くなる 大きくなる 個人差                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     主たる学習内容 (知識)                      ・思春期の体つきの変化には、男女差、個人差があること。                      ・思春期には、体つきのほかにも変声や発毛などの変化が表れること。                 </div> 	<p>○「思春期」の時期には、体の変化が表れることを抑え、今後の活動にスムーズに入れるようにする。</p> <p>○タブレットを活用し、男子の特徴、女子の特徴をそれぞれカードに入力できるようにする。</p> <p>○男女のちがいについて注目できるよう助言する。</p> <p>○体つきの変化には個人差があることを押さえる。</p> <p>○体だけではなく、変声も起こることを伝える。</p> <p>○大人に近づいていくほど、男女のちがいが分かりやすくなることを理解できるようにする。</p> <p>○大人の体に近づくことで、新しい命を生み出す準備をすることを押さえる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     ◆思春期には、体つきに変化が起こり、人によって違いがあるものの、男女の特徴が現れることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。                      (観察・ワークシート)【知識・技能】                 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     △「努力を要する」状況(C)と判断される児童への指導の手立て                      ・選択肢から近いものを選択するように助言する。                      ◎「十分満足できる」状況(A)と判断される児童の具体的な姿                      ・これまでの経験や情報から、選択肢から選択した根拠も見つけることができている。                 </div> <p>○体つきの変化は成長する上で非常に大切なものであるため、変化を恥ずかしがるのではなく自分の中の大切なものとして扱っていくことを押さえられるようにする。</p>

	<p>6 本時の学習のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>知識のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体つきに変化がおこり、人によって違いがあるものの、男子はがっしりした体つきに、女子は丸みのある体つきになるなど、男女の特徴が現れる。</li> </ul> </div>	
<p>展開 ② 18分</p>	<p>7 自分たちの体を大切にする方法をグループで考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ケース</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 「時間がないから」と言って、周りの目を気にせずに教室で服を脱いで着替え始めるAさんがいた。</li> <li>② 自分の体が友達よりも発達していることに気づき、発育測定や内科検診などを嫌うBさんがいた。</li> <li>③ 友達の体をペタペタと触るCさんがいる。</li> </ol> <p>— 自分たちの体を大切にするために —</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① Aさんのためになる言葉がけを考えよう。</li> <li>② Bさんのためになる言葉がけを考えよう。</li> <li>③ Cさんのためになる言葉がけを考えよう。</li> </ol> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《予想される児童の反応》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんながいるから、着替えは更衣室でした方がいいよ。</li> <li>・着替えるときは隠した方がいいよ。</li> <li>・体の変化はみんなに起こることだから気にしないでいいんだよ。</li> <li>・身長や体重にも個人差があるから大丈夫だよ。</li> <li>・触られて嫌な人もいるから、触らない方がいいよ。</li> <li>・体はとても大切だからむやみに触ってはいけないよ。</li> </ul> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> <p>8 グループでの考えを共有する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生命の安全教育の動画教材「じぶんだけのたいせつなところ」(2分30秒)を活用してプライベートゾーンについて知り、自分の体は大切にすべきだという意識をもてるようにする。</li> <li>○グループごとに与えられたケーススタディについて考え、それぞれの場合に合った方法について考える。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◆体の発育・発達について身長や体重など年齢に伴う体の変化や思春期の体の変化、体の発育・発達に関わる生活の仕方から課題を見つけている。 (観察・ワークシート)【思考・判断・表現】</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>△「努力を要する」状況(C)と判断される児童への指導の手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの学習内容を、板書や生命の安全教育資料の掲示を用いて振り返らせ、考えられるようにする。</li> </ul> <p>◎「十分満足できる」状況(A)と判断される児童の具体的な姿</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その場の対処法だけでなく、今後同じことが起きないようにする予防の視点も考え、伝えている。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全体で共有する際に、自分のグループとは違うケースに対する考えを知ること、それぞれの立場や場合のできることにについて学べるようにする。</li> </ul>
<p>まとめ 7分</p>	<p>9 自分たちの体を大切にする方法をまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>自分たちの体を大切にする方法のまとめ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 体の変化には、個人差があるが誰にでも起こること。だから自分の成長を大切にしていく。</li> <li>② 自分の気持ちと相手の気持ちを尊重しながら、行動していくことが大切。</li> </ol> </div> <p>10 本時の学習の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分たちの体を守るのは自分たちであることを抑え、今後の成長を受け止め、大切にしていけることをまとめられるようにする。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の学習を通して、これから生かしていきたいことやさらに知りたいことなどを書けるよう助言する。</li> </ul>

思春期にあらわれる変化

① 思春期に起こる体の変化を知り、自分たちの体を大切にする方法を考えよう。

★思春期…子どもから大人へ体の変化があらわれる時期

○思春期の体にあらわれる変化を考えよう！

Q 下の語句から当てはまるものを選び、□の中に入れてみましょう。

② 思春期に起こる体の変化は、男子はがっしりした体つきになり、女子は丸みのある体つきになる。変化には、個人差がある。

ケーススタディ

10 本時の資料

〈体つきクイズ パワーポイント資料〉

第1問  
どちらが男子でどちらが女子でしょう？

第2問  
どちらが男子でどちらが女子でしょう？

第3問  
どちらが男子でどちらが女子でしょう？

どうして大人になると、「体つき」の変化が分かりやすいのだろう？

どうして男子と女子で「ちがいが」出てくるのだろう？

どうして「男女の体の成長」について学習するのだろう？

自分たちに起こる体の変化について考えてみよう!!!

Q 下の語句から当てはまるものを選び、□の中に入れてみましょう。

**女子** ●…女子特有の変化

●…男女共通の変化

**男子** ●…男子特有の変化

●わきの下や性器の周りに、□が生えてくる。(発毛)

※女子も少し声が低くなりますが、男子ほど目立ちません。  
※発毛がほとんど見られない人や、多い人もいます。

●胸 □

●こし回り □

●かたはば □

●声 □ (変声)

●□のある □とした 体つきになる。

●□のある □とした 体つきになる。

体つきの変化には □がある。

ひげ がっしり ふくらんでくる 毛 低くなる 丸み 広くなる 大きくなる 個人差

〈ワークシート〉

思春期にあらわれる変化

4年 組 名前( )

① 思春期に起こる体の変化を知り、自分たちの体を大切にする方法を考えよう。

② 思春期に起こる体の変化は、

○3つのケースから考えよう!

自分たちの体を大切にする方法は…

★思春期とは…

( )から( )へ ( )があらわれる時期

○思春期の体にあらわれる変化を考えよう!(オクリンクプラス)

Q 下の語句から当てはまるものを選び、□の中に入れてみましょう。

ひげ がっしり ふくらんでくる 毛 低くなる 丸み 広くなる 大きくなる 個人差

③

〈ケーススタディ〉

○こんなとき、どうしたらいいだろう？

「時間がないから!」と言って、周りの目を気にせずに教室で服をぬいで着がえ始める A さんがいた。

☆A さんのためになる言葉がけを考えよう!

( ) 班の考え

○こんなとき、どうしたらいいだろう？

自分の体が友達よりも発達していることに気づき、発育そく定や内科検診などをきらう B さんがいた。

☆B くんのためになる言葉がけを考えよう!

( ) 班の考え

○こんなとき、どうしたらいいだろう？

友達の体をペタペタとさわる C さんがいる。

☆C さんのためになる言葉がけを考えよう!

( ) 班の考え

〈事後指導…家庭学習用ワークシート（ぶんけい 保健テスト付属ワークシート）〉

2. 思春期にあられる変化①

のあて 2. 思春期にあられる変化①  
 ●大人に近づくにつれて、体つきに変化があらわれてくるよ。子どもと大人ではどのようにちがうのか、調べてみよう。

①大人に近づく、男女の体つきのちがいはどうなるのか調べてみよう。

1年生 6年生 大人

1年生のころはあまりちがいが無いね。  
 大人になると、男女で体つきが変わってくるね。

女子 1年生は男子とのちがいが無いけど、6年生になると、ちがいがふくらんでくる。こし回りが大きくなる。大人は男子の身長が大人業から高い。  
 男子 1年生は男子とのちがいが無いけど、6年生になると、体つきが大人業から高くなる。大人は男子の身長が大人業から高い。

② 思春期にあられる体の変化について調べよう。

女子 (声)がふくらんでくる。わきの下に(毛)が生えてくる。(こし回り)が大きくなる。性器の箇りに(毛)が生えてくる。

男子 (ひげ)が生えてくる。かたはが低くなる。(声)が低くなる。

まとめ ①の中に言葉を入れて、まとめよう。

●思春期には、体つきなどの(変化)とともに、声が変わる(変声)や発毛などがあらわれます。変化の仕方や変化のあらわれる(閉経)には、(個人差)があります。

●自分の体の変化に気づいたとき、どう思うか予想してみましよう。(こつないという希望でもいいです)

わたしは、自分の体を大切にしたいと思ってる理由がたんだ。大人に近づいていくと体がつかるので、たたくしよと思ってる。

どんな変化があらわれるかな。

1 1 児童の振り返り（授業後）

自分たちの体を大切にする方法は...

○ 自分の体にされていけないことは、やらない。  
 ○ 成長には個人差があるから、心西己したり他の人にばかりはれる必要もない。  
 ○ はずかしい所は見せないように

② 1本の成長を知って、男女のちがいが、男子と女子がきかえる時に、4年生になってから分けるのは、体が成長しているからなんだと思いました。

自分たちの体を大切にする方法は...

見せてはいけない体の部分は見せないようにしたり、見せてはいけない部分はさわられないようにしたりする。

① 成長には個人差があることを知る。  
 ② 自分の気持ちと相手の気持ちを考えた行動をする。

③ 思春期に起こる体の変化は大人に近づいているということがわかった。プールに入るときに水着を着る理由は前からだいたいは知っていたけれど、しりかきとした理由を知ることができた。発達があそくても早くても心西己することがないと思わなかった。